

体育学専攻スポーツ・オリンピック学学位プログラム

専門基礎科目 (スポーツ・オリンピック学 必修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01EH021	Olympic Movement Studies(オリンピックムーブメント論)		1	1.0	1・2	秋AB	月2	太田 圭, 澤江 幸則, 大林 太郎	オリンピックムーブメント、パラリンピックムーブメントの変容について学ぶとともに、今日的課題を解決する方途を見出し、今後のムーブメントについて検索する。具体的な内容は次のとおりである。 オリンピックムーブメントの定義、近代におけるオリンピックムーブメントの変容、日本のオリンピックムーブメント、東京2020大会のオリンピックムーブメント オリンピック・パラリンピックとアート パラリンピックムーブメント、パラリンピックの価値、日本のパラリンピックムーブメント、2020年のパラリンピックムーブメントのレガシー	筑波開設科目。 OAT0001と同一。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型) GS1302
01EH048	Sport Finance and Economics(スポーツファイナンスと経済学概論)		1	2.0	1	秋B	集中	高橋 義雄	国際競技連盟ほかスポーツの組織や国際スポーツイベントに関する財務について、資金調達や会計などに関する理論と実務について学修する。また、スポーツ産業やスポーツビジネスを経済学の視点から分析・考察し、国や地域における経済的影響、及びリーグやイベントに対する経済学的視点について学修する。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可 英語で授業。
01EH050	Anti-Doping(アンチ・ドーピング)		1	1.0	1	秋AB	集中	渡部 厚一	スポーツ界におけるドーピングの歴史と規程や国際基準からなる世界アンチ・ドーピング機構によるアンチ・ドーピングプログラムの概要、日本で展開されているアンチ・ドーピングの全体像を紹介する。また、各国が行っているアンチ・ドーピングプログラムや近年生じているドーピング問題を題材として、スポーツのインテグリティやフェアネスに対する考え方を理解したうえで、国際比較などからアンチ・ドーピングプログラムが抱える課題やあるべき未来像を考察する。	原則として、体育学専攻所属学生のみ履修可。 OAT0004と同一。 英語で授業。 10/1-10/31, 11/11-11/30 その他の実施形態 GS1302
01EH051	Taiku(Physical Education)(体育)		1	1.0	1	春AB	火4	松尾 博一	このコースでは、理論と実践の観点からスポーツ教育学や体育教育に関する今日的課題について概説し、考察していく。特に、日本国内における課題として、部活動などの運動部活動の適切なあり方や教師教育について、また、国際的な文脈の中での体育の課題、つまり教育システムが異なる環境で育ってきた人たちにどのように体育の内容を整理して教授するか、ということや言語の問題と合わせて学修する。さらに後半では、選定した体育理論を実践的な指導の場面に適用することを学修する。	原則として、体育学専攻所属学生のみ履修可。 OAT0008と同一。 英語で授業。 4/7-5/18, 5/28-6/22 オンライン(オンデマンド型) 対面 GS1302
01EH052	Japanese Culture(日本文化)		1	1.0	1	秋C	火5,6	江上 いずみ	日本における礼儀、日本食、祭り、和服や書道を通して、日本文化としてのおもてなしの心やマナーについて学習する。それらと欧米などのマナーについて比較し、それぞれの文化に基づく多様なマナーがあることを学修する。また、日本における名刺交換や面談時のマナーなど、ビジネスマナーについても修得する。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OAT0005と同一。 英語で授業。 対面
01EH055	International Sport Event Management(国際スポーツイベントマネジメント論)		1	2.0	1	春B	集中	高橋 義雄, イチジュンミ	スポーツイベントを開催するスポーツ施設について、その歴史の変遷、現在の構造と機能、経営方法について学修する。また、国際的なスポーツイベントを招致し、準備、開催に至るプランニング、組織づくり、人材配置、さらにリスクマネジメントについて、事例をもとにして学ぶ。さらに、オリンピック・パラリンピックに必須のボランティアに関するマネジメントについて事例をもとに学ぶ。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 英語で授業。
01EH056	Sport and Gender(スポーツとジェンダー)		1	1.0	1	春AB	集中	清水 諭, ハギスディヴィナ ベネロビ	スポーツに関わるジェンダー問題の理論と実践について、その課題と問題点を事例を挙げながら考える。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 英語で授業。 GS1302
01EH057	Olympic and Paralympic Education(オリンピック・パラリンピック教育)		1	1.0	1	春AB	水2	澤江 幸則, ベントン キャロライン, 大林 太郎	この授業を通して、日本や他の国々におけるオリンピック教育やパラリンピック教育の展開について学ぶとともに、東京2020年以降も持続可能発展的に継続されるようになるにはどうしたら良いかを考える。特に日本においては、1964年東京大会時におけるオリンピック学習、1998年長野冬季大会における一校一國運動、2020年東京大会におけるオリンピック・パラリンピック教育の内容と展開、さらにこれらの教育を通して形成される人材像について学修する。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OAT0007と同一。 英語で授業。 その他の実施形態
01EH081	International Relations(国際関係論)		1	1.0	1	春B	集中	山口 拓, 小川 秀樹	この授業では、スポーツと国際関係について事例を挙げながら理解し知識を得ます。スポーツと政治、スポーツと外交政策、スポーツ外交、スポーツと平和(スポーツを通しての国際協力と平和)をテーマにして学びます。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 英語で授業。 GS1302

01EH097	Research Project Management III (研究プロジェクトマネジメントIII)	1	1.0	1	春AB	木2		田 暁潔	This course introduces research methods that related to the research activities in TIAS program practically. The basics of different methods in historical, experimental and filed/descriptive research will be introduced. Following it, experts in various research fields will be invited to talk about their research topic and their professional experience in data collection and analysis.	In principle, only for students who belong to Master's Program in Health and Sport Sciences. 英語で授業。 (1st + 2nd periods, when 2 weeks are joined together)
---------	---	---	-----	---	-----	----	--	------	--	--

専門科目 (スポーツ・オリンピック学 共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EH078	TIAS Internship IB (TIASインターンシップ IB)		6	4.0	1	春0夏季休業中		田 暁潔	4週間のインターンシップ先を決定し、スポーツ組織や競技大会などの現場における実践的知識を学びながら、キャリアパスの構築につなげる。	スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 英語で授業。
01EH079	TIAS Internship IIB (TIASインターンシップ IIB)		6	2.0	1	春0夏季休業中		田 暁潔	スポーツ組織や競技大会などの現場における実践的知識を学びながら、キャリアパスの構築につなげる。 TIAS インターンシップ IAあるいはIBの履修者を対象にする。	スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 英語で授業。
01EH089	TIAS Research Project (TIAS課題研究)		8	4.0	2	秋ABC		TIAS課題研究指導教員	Students will conduct their own research project based on one of the research majors as below, and will write a final report. 1) Olympic and Paralympic Education 2) Sport Management 3) Sport Science and Medicine 4) Sport for Development and Peace 5) Teaching, Coaching and Japanese Culture	スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 英語で授業。
01EH096	TIAS Research Project II (TIAS課題研究II)		8	4.0	2	春ABC		TIAS課題研究指導教員	学生は、以下のような研究専攻の1つに基づいて独自の研究プロジェクトを実施し、最終報告書を作成します。 1) オリンピック・パラリンピック教育 2) スポーツマネジメント 3) スポーツ医学 4) 開発と平和のためのスポーツ 5) ティーチング、コーチングと日本文化	Only for students who belong to Master's Program in Sport and Olympic Studies. 英語で授業。

専門科目 (スポーツ・オリンピック学 オリンピック・パラリンピック教育)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EH044	Olympic and Paralympic History (オリンピック・パラリンピック史)		1	1.0	1	秋AB		澤江 幸則, 大林 太郎	オリンピック競技会、パラリンピック競技会の歴史について、その始まりと発展過程について今日的課題とともに学ぶ。授業計画は次のとおり。 (1) 古代オリンピックの起源と展開について、(2) ネメア競技祭の復興と展開について、(3) イギリスと近代ギリシャにおける古代オリンピック復興、(4) 近代オリンピックの展開、(5) 日本におけるオリンピック競技会の歴史、(6) ストックマンデビル競技会の創設、(7) パラリンピック競技会の創設と発展、(8) 日本におけるパラリンピック競技会の歴史、(9) 筑波大学とオリンピックの歴史。	原則として、体育学専攻所属学生のみ履修可。 OAS0204と同一。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)
01EH045	Olympism and Legacy (オリンピズムとレガシー)		1	1.0	1	秋AB		深澤 浩洋	オリンピズムとオリンピック・レガシーについて、それらの意義を学ぶとともに、今後の国や地域等に応じたレガシーのあり方を考え、これからのオリンピック・レガシーについて構想することを通じてオリンピズムを反映したレガシーに対する洞察を持つことを目指す。 オリンピズムの要諦を確認したのち、オリンピック・レガシーが言及されるようになった契機やその具体的な導入の経緯等を講ずる。それらを踏まえて、スポーツメガイイベントの実際を調査し、レガシーの理念を反映したアクションを構想し、プレゼンテーションを行う。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OAT0209と同一。 英語で授業。 その他の実施形態 GS1302
01EH054	Seminar in Olympic and Paralympic Education I (オリンピック・パラリンピック教育演習 I)		2	2.0	1	秋ABC		澤江 幸則, 深澤 浩洋, 大林 太郎	オリンピック・パラリンピック教育を専門とする指導教員(148 深澤浩洋, 266 澤江幸則)のもと、各自の研究計画に基づき、オリンピック・パラリンピック教育に関する先行研究を整理し、文献研究や実務的研究を行うことでオリンピック・パラリンピック教育に関する研究計画を深める。また、実際に各国で行われているオリンピック・パラリンピック教育についての情報を集める。	スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OAT0201と同一。 英語で授業。 オンライン(同時双方向型)
01EH084	Seminar in Olympic and Paralympic Education II (オリンピック・パラリンピック教育演習 II)		2	2.0	1	春ABC		澤江 幸則, 大林 太郎, 深澤 浩洋	オリンピック教育、パラリンピック教育を専門とする指導教員のもと、オリンピック教育やパラリンピック教育に関する先行研究を検討し、研究論文を書くための文献資料をまとめ、それについて発表しディスカッションする。合わせて、プレゼンテーションの能力を向上させる。毎回プレゼンテーションを行い、オリンピック・パラリンピック教育の論文としてふさわしい要素を備えるようにする。	スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 01EH054を履修した者に限る。 OAT0202と同一。 英語で授業。

専門科目 (スポーツ・オリンピック学 スポーツマネジメント)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
------	-----	------	-----	--------	------	-----	----	------	------	----

01EH046	Sport Organisation and Governance (スポーツ組織とガバナンス論)	1	1.0	1	秋ABC	集中		杉山 翔一	主に国際スポーツ競技連盟(IF)や国内スポーツ競技連盟(NF)で働く実務家をゲスト講師として招き、IFやNFの組織構造やそこの業務について実務レベルでその内容を理解するとともに、国内外のスポーツ組織に関わるステークホルダーの役割と責務を把握することを目的とする。また、専門家による講義を通じて国際オリンピック委員会(IOC)が提唱するステークホルダー間の相互作用に注目しながら、「オリンピックムーブメント」を展開するシステム及びスポーツ界のガバナンスのグローバル・モデルについて議論する。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OATQ10と同一。 英語で授業。 その他の実施形態
01EH047	International Sport Marketing, Sponsorship and Media Management (国際スポーツマーケティング、スポンサーシップ、そしてメディアマネジメント)	1	1.0	1	秋ABC	集中		醍醐 笑部	スポーツマーケティング、スポンサーシップ、スポーツメディアの各分野において国内外で活躍する実践家をゲスト講師として招き、北米、ヨーロッパ、アジア、日本における事例を踏まえながら、1)スポーツマーケティングに関する歴史的背景、2)スポーツマーケティングの目的と基本的なシステム、3)マーケティングの具体的な実践方法、4)スポーツマーケティングに重要なメディアの諸権利、5)スポーツに関するメディアの歴史と技術革新、及びそのマネジメント方法、について学ぶことを目的とする。新任教員担当予定。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OATQ11と同一。 英語で授業。 10/15-10/16, 11/15-11/16, 1/15-1/16 オンライン(オンデマンド型) GS1302
01EH061	Seminar in Sport Management I (スポーツマネジメント演習 I)	2	2.0	1	秋ABC	水5		齋藤 健司, 醍醐 笑部	スポーツマネジメントを専門とする指導教員のもと、教員による話題提供及び国内外の事例に関する研究の紹介を交えながら、スポーツマネジメントに関わる研究方法について学ぶ。また、履修学生の課題に応じたスポーツマネジメント関連の研究論文を講読し、その内容について批評的にまとめて発表し、ディスカッションしながら研究テーマを深めていく。	スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OATQ23と同一。 英語で授業。 その他の実施形態 GS1302
01EH085	Seminar in Sport Management II (スポーツマネジメント演習 II)	2	2.0	1	春ABC	水5		齋藤 健司, 醍醐 笑部	本演習では、スポーツマネジメントを専門とする指導教員のもと、履修学生による各自の研究テーマに基づいた最終課題研究論文に関する進捗状況についてプレゼンテーションを行い、スポーツマネジメントに関わる研究について議論を行う。加えて、適宜、日本国内のスポーツイベント、スポーツ関連団体に関するフィールドワークを行い、スポーツマネジメントの現場における現状と課題について把握するとともに、その課題の解決策について議論する。	スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 O1EH061を履修した者に限る。 OATQ24と同一。 英語で授業。 その他の実施形態 GS1302

専門科目 (スポーツ・オリンピック学 スポーツ医科学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01EH058	Sport Technology and Biomechanics (スポーツ工学とバイオメカニクス)	1	1.0	1	春AB	木5		高木 英樹, 西保 岳, 小池 関也, 藤井 範久, 藤井 直人, 藤本 雅大, 浅井 武, 松田 昭博	スポーツ工学とそれに関連するバイオメカニクスの背景と最新の情報の習得に向けて、スポーツに関連した空気や水中での流体工学、スポーツ用具開発のための基礎知識、スポーツ用のウェア開発のための基礎知識を学ぶ。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OATQ12と同一。 英語で授業。 その他の実施形態 GS1302
01EH059	Sport Medicine (スポーツ医学)	1	1.0	1	春AB	月3, 4		渡部 厚一	スポーツ活動中に生じる外傷、障害、内科的問題の診断・治療・リハビリテーション、年齢や性別による特徴、スポーツマサイメントにおける突然死等のアクシデントと救護活動の実践について科学的知見のみならず、スポーツ行政や政策、マサイメント運営の視点から解説し、スポーツ活動におけるスポーツ医学の役割について学ぶ。また、アスレティックリハビリテーションやコンディショニングの最新情報やあんま、鍼灸などの東洋医学のスポーツ医学への応用についても紹介する。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OATQ13と同一。 英語で授業。 その他の実施形態 GS1302
01EH080	Exercise Physiology and Human Performance (運動生理学とヒューマンパフォーマンス)	1	1.0	1	春AB	月6		小野 誠司, 西保 岳, 前田 清司, ラクワール ラン ディーブ, 松井 崇, 藤井 直人, 岡本 正洋	ヒューマンパフォーマンスに関連する運動生理学的背景と最新の動向を修得するために、呼吸循環や体温調節に関する生理学知識、動体視力等に関連した神経生理学、運動によって変化する脳機能、運動習慣に関連した血管機能変化、ヨガ等の東洋的身体技法の生理学的効果について学ぶ。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OATQ14と同一。 英語で授業。 その他の実施形態 GS1302
01EH062	Seminar in Sport Science and Medicine I (スポーツ医科学演習 I)	2	2.0	1	秋ABC	随時		西保 岳, 高木 英樹, 渡部 厚一, ラクワール ラン ディーブ	スポーツ医科学を専門とする指導教員のもと、研究論文の作成に必要なスポーツ医科学の論文構成方法などについて学習する。また、必要な実験計画や方法について少人数にてディスカッションし、研究を遂行する上で必要な能力を身に付ける。 論文作成に必要な、スポーツ医科学に関する研究方法論の基礎的な知識と技能を身に付け、実験計画、データ処理等の専門的な知識を身に付ける。	スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OATQ25と同一。 英語で授業。 その他の実施形態
01EH086	Seminar in Sport Science and Medicine II (スポーツ医科学演習 II)	2	2.0	1	春ABC	随時		西保 岳, 高木 英樹, 渡部 厚一, ラクワール ラン ディーブ	スポーツ医科学を専門とする指導教員のもと、受講生それぞれが取り組んでいる研究論文のプレゼンテーションを行い、スポーツ医科学の方法論の視点からディスカッションする。一人一人の研究上の課題について検討し、より良い研究論文になるようディスカッションを行う。必要な実験計画や方法についてもディスカッションしながら検討する。	スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 O1EH062を履修した者に限る。 OATQ26と同一。 英語で授業。 その他の実施形態

専門科目 (スポーツ・オリンピック学 開発と平和のためのスポーツ)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01EH024	International Sport Policy Studies (国際スポーツ政策研究)		1	1.0	1・2	春C	集中	清水 諭	本講義では、主に英国やヨーロッパにおける事例を紹介しながら、スポーツ政策の国際的動向について把握するとともに、それらの諸実践を分析するための理論的枠組みについて理解することを目的とする。具体的には、教員による講義および履修学生によるプレゼンテーションを通じて、開発と平和のためのスポーツ、エリートスポーツ、オリンピック・パラリンピックのレガシーなどに関わる政策を対象としながら、スポーツ政策の国際的動向と課題、そして今後の可能性について学修する。	OATP021と同一。 英語で授業。 オンライン(同時双方向型)
01EH026	Management and Organization (経営マネジメント論)		1	1.0	1・2	春C	集中	山口 拓	スポーツ国際開発学の理論と実践を概観し、国際的・社会的・文化的な課題解決に向けたスポーツによる取り組みを学ぶ。 講義では、特に開発課題に焦点化して、諸課題の特性と持続可能な平和的社会の実現に向けたスポーツの役割に関して討論形式で学ぶ。 更に、スポーツ国際開発(IDS)のマッピング、NGOでのIDS活動、組織マネジメント理論、ケース探索と理論的適応などを議論を踏まえて検討する。	OATP023と同一。 英語で授業。 その他の実施形態 オンライン(オンデマンド型と同時双方向型を併用する。)
01EH027	Project Management (プロジェクトマネジメント論)		1	1.0	1・2	秋B	集中	山口 拓	開発援助の実践力を高めるべくロジックモデルを改変された「プロジェクト・サイクル・マネジメント」に沿った計画・評価の手法を学ぶ。 ・基礎講座:国際協力のトレンド、プロジェクトのPDCAサイクル ・実践講座:ケールスタディーを用いた実践的検討:プロジェクト・サイクル・マネジメント(PCM)、プロジェクト・デザイン・マトリックス(PDM)、評価・モニタリング手法	GS1棟301 OATP024と同一。 英語で授業。 対面
01EH032	Sport, Culture and Society (スポーツ・文化・社会)		1	1.0	1・2	秋AB	木1	清水 諭	スポーツ社会学における理論と実践的研究を基礎にして、スポーツを通した国際開発と平和構築に関する批判的思考力を身に着ける。 スポーツと身体に関する具体的事例について討議を行い、権力の作用について学習する。IDS・SDPの理論について理解し、実践に関する批判的思考力を身に着ける。	筑波開設科目。 OATP041と同一。 英語で授業。 その他の実施形態
01EH087	Seminar in Sport for Development and Peace II (開発と平和のためのスポーツ演習 II)		2	2.0	1	春ABC	月1, 随時	清水 諭, 山口 拓, 田 咲潔	Simon Darnell, Sport for Development and Peace: A Critical Sociology, Broomsbury, 2012を読み解きながら、権力に関する理論を踏まえて、IDS・SDPの理論と実践について批判的思考を構築する	スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 01EH063を履修した者に限る。 英語で授業。 GS1302

専門科目 (スポーツ・オリンピック学 ティーチング、コーチングと日本文化)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01EH082	Elite Sport Coaching (エリートスポーツコーチング論)		1	1.0	1	秋ABC	集中	仙石 泰雄	一流競技者のパフォーマンス向上に関するコーチング、トレーニング理論及び方法を学び実践する。特に、高強度トレーニング、ファンクショナルトレーニングの処方に焦点をあて、様々な最新トレーニング用具を活用する方法について学習し、特定の運動種目を対象としたトレーニングプログラムを作成する。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 OATQ215と同一。 英語で授業。 11/1-10/2, 12/1-12/2, 1/1-1/2 対面 GS1302
01EH083	Budo (武道)		5	1.0	1	春学期	随時	大石 純子	本授業では、学生は、茨城県鹿嶋市への1泊2日のスタディーツアーに参加します。そこで、現代武道と古武道についての視察学習(一部体験あり)します。	原則として、スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 英語で授業。
01EH088	Seminar in Teaching, Coaching and Japanese Culture II (ティーチング、コーチングと日本文化演習 II)		2	1.0	1	春AB	火4	大石 純子, 仙石 泰雄, 松尾 博一	この演習では、ティーチング、コーチングと日本文化演習 I で選択した指導教員の指導に基づいて、知識を拡充し問題を特定していく。そして、研究課題を設定し、研究計画を立案して、データの収集と処理を行っていく。さらに、自らの研究についてのプレゼンテーションを実施する。	スポーツ・オリンピック学学位プログラム所属学生のみ履修可。 01EH064を履修した者に限る。 GS1302 英語で授業。